



5 ジェンダー平等を  
実現しよう

ジェンダーの平等が  
1番目の目標！

あらゆる人が、ジェンダーに縛られず、社会のあらゆる場面で、個性・能力を発揮、意思決定し、主役として活躍できる社会を目指しています。

SDGsは、「今だけでなく、ずっと続けていけるよう（持続可能）」、「今ある色々な問題を解決して（開発）」、「誰一人取り残さないで、みんなが安心して満足した暮らしができるようにする（目標）」ことが「持続可能な開発目標」です。

このSDGsを受け、政府は令和元年にSDGs実施指針改訂版を決定し、SDGsの17の目標を再構成した8つの優先課題を提示しました。その1番目に「あらゆる人々が活躍する社会・ジェンダー平等の実現」が挙げられています。つまり国はSDGsの課題の中でも男女共同参画が重要だと考えているのです。



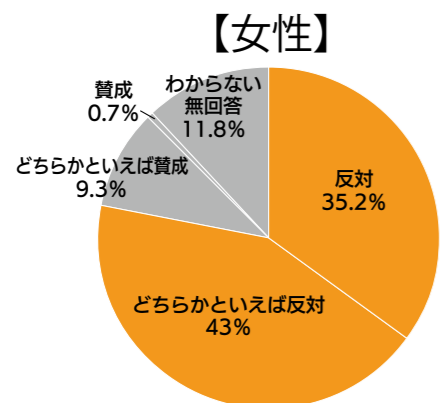
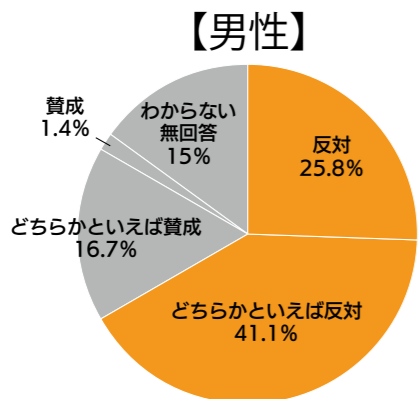
難しいよSDGs

### こんな結果が出ています

【調査名】

令和3年度静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査

Q 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきか？



「反対」「どちらかといえば反対」の割合は合計で、男性は66.9%、女性は78.2%となっています。県は毎年調査を実施しており、「反対」「どちらかといえば反対」と答える人の割合は年々増加しています。

「ジェンダーに縛られる」とさまざまな選択肢が縛られてしまい、その人が持つ可能性が狭められています。

ジェンダーとは、生物的な性差であるセックスではなく、社会的・文化的に形成された性（性別による役割分担意識）のことです。簡単にいうと、服装や立ち振る舞いなどの表現に使われる「男らしさ」「女らしさ」や「男は仕事、女は家庭」など性別を理由として役割を分ける考え方のことです。



「ジェンダーに縛られる」ってどういふこと？

日本ってこんなに順位が低い…



日本の男女格差について

男女格差の国際的な指標「ジェンダーギャップ指数」での日本の総合順位は、156か国中120位（2021年）です。日本は教育や健康の分野は高い順位にありますが、経済や政治分野では低い順位です。この結果から、女性の社会参画が十分でないことがわかります。

ジェンダーギャップ指数  
上位国および主な国の順位（2021年）

順位	国名	スコア	順位	国名	スコア
1	アイスランド	0.892	23	イギリス	0.775
2	フィンランド	0.861	30	アメリカ	0.763
3	ノルウェー	0.849	102	韓国	0.687
4	ニュージーランド	0.840	107	中国	0.682
5	スウェーデン	0.823	120	日本	0.656

※0が完全不平等、1が完全平等を示します

# もっと自分らしく みんな違ってみんないい ～男女共同参画ってなあに～

問合せ先／生涯学習課（979-1733）



SDGsってなに？

SDGsとは、持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）の略のことです。

地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓って、持続可能な社会の実現を目指す世界共通の目標です。

平成27年の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ（計画）」に記載され、令和12年を達成年限とし、17の目標と169のターゲットから構成されています。

17の目標？  
ちょっと難しいぞ…



小野 高弘 先生

小野高弘先生は生涯学習課社会教育指導員、元中学校教頭です。現在も町内の中学校で授業を行いながら、生涯学習課で男女共同参画事業などを担当しています。町が策定した第2次南町男女共同参画計画改訂版の策定にも携わっています。



小野先生がみんなの疑問に答えます！

## 最近

「SDGs」「LGBT」といった言葉が聞かれることが増えました。それはなんのことでしょう。

「男女共同参画社会」という言葉を聞いたことがあるけれど、よくわからない、自分には関係ないと思う人もいるでしょう。町では、第2次南町男女共同参画計画改訂版を3月に策定しました。実は、男女共同参画は、大人にとっても子どもにとっても、生活や未来にとって大切な考え方です。今回は、小野先生から男女共同参画を学んでみましょう。